

農業委員会研修報告

森委員事例発表

1月22日に農業委員会活動強化研修会が札幌市で開催され、幕別町、深川市、帯広市農業委員会の事例発表がありました。

農業委員会活動強化研修会で女性委員からの事例発表は始めて、本委員会より森 勤子委員が「幕別町農業委員会における女性委員の取り組みについて」と題し事例発表を行いました。

発表では、「家族経営協定検討委員会」で会長として取り組んできた事業内容と実績や「グリーンパートナー事業連絡会議」の事業および「地区担当委員」の業務内容を説明しました。

最後に「農地流動化および担い手の育成・確保」では20代、30代の若年層の後継者割合が低く、今後においては後継者不足が深刻化となる。「T P P 交渉参加には断固反対」で私達の大切な子供や孫達に豊かな生産基盤や生活を守る制度をしっかりと継承していく、



森 委員

農業だけの問題ではなく私達の住んでいる地域・経済が崩れないよう、T P P 交渉への参加には断固反対すると発表を終えました。

南十勝農業委員等研修会

2月7～8日の両日、十勝川温泉において南十勝農業委員会連絡協議会主催（更別村農業委員会主管）により、農業委員の資質向上を目的に農業委員等研修会が開催されました。

研修会には南十勝5町村（中札内、更別、大樹、広尾、幕別）の農業委員及び事務局職員ら約80人

が集まり、織田忠司更別村会長あいさつ後、研修に入りました。

1日目は、北海道農業会議 橋本正雄事務局長による「農業・農業委員会をめぐる情勢について」と題し、安倍新政権となり予算の概要とT P P をめぐる情勢について内容説明がされました。特にT P P については今後反対運動を続けることと動向に注視されたい。引続き、インストラクター 吉田景子氏による「みんな元気に農作業」と題し、冬期間、室内でもストレッチをすることで腰痛防止となることから、ストレッチを参加者全員で行い心地よい汗をかきました。



橋本事務局長

2日目は、十勝総合振興局農業支援係 菅 浩和係長から「経営体育成支援事業について」と題し、平成24年度補正予算の新たな事業内容の説明がされました。

南十勝農業後継者担い手対策研修会

南十勝農業委員会連絡協議会が主催する「平成24年度南十勝農業後継者担い手対策研修会」が、更別村が当番町村となり、2月20日に更別村社会福祉センターで開催され約110名の参加でした。「円滑な経営継承のために」と題し、十勝農業試験場技術普及室 普及指導員 西海豊頭氏による講演では、担い手は大切である。将来の農家戸数は減り1戸当りの面積が増えるのは間違いない。地域の進めるべき方向を見定め幅広い担い手支援をしてもらいたいとのお話がありました。



西海上席普及指導員